

**当初設計****2025年度****宇佐上池****福山市 金江 町 地内****下流水路整備工事 実施設計書**

工 事 概 要	当初設計
	工事延長 L=68.4m 水路幅員 W=0.3m プレキャスト開渠工 L=67.5m 集水柵工 N=3基 暗渠工 L=7.9m 仮設工 一式

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、宇佐上池下流水路整備工事に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和7年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黒板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等は無いと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

#### 第5節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第6節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

### 第2章 材料

#### 第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

### 第3章 施工条件

#### 第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

#### 第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

### 第3節 任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
- ・内容：重機搬入箇所に関する仮設道路

### 第4節 建設副産物について

(1) 工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。

#### 1 建設廃棄物処理計画書

- ・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
- ・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
- ・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
- ・各処分場の現地確認写真
- ・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し

#### 2 再生資源利用計画書

#### 3 再生資源利用促進計画書

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。

#### 1 再生資源利用実施書

#### 2 再生資源利用促進実施書

#### 3 建設廃棄物処理実施書

- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
- ・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

### 第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

### 第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）

## 第4章 その他

### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 総括情報表

頁0 -0001

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-07.11.01(0)	
諸経費体系	9 公共(011015~ )	
	当世代	前世代
諸経費工種	06 水路工事	
工事費端数区分	01 千円未満切捨	
週休補正区分	00 補正なし	
施工地域・工事場所区分	05 中山間地域	
契約保証費区分	01 金銭的保証(0.04%)	
前払支出割合区分	00 補正なし	
軽油区分	00 一般軽油使用	
復興補正区分	00 補正なし	
I C T 補正区分	00 補正なし	

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
水路工事	1	式			レベル1
土工	1	式			レベル2
掘削工	1	式			レベル3
土砂掘削		m3			レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	15	m3		00	単第 0 -0001号表
盛土工	1	式			レベル3
発生土盛土		m3			レベル4
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満	20	m3		00	単第 0 -0002号表

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
整形仕上げ工	1	式			レベル3
法面整形(掘削部)		m2			レベル4
法面整形 切土部 現場制約有り レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	23	m2			00 単第 0 -0003号表
作業残土処理工	1	式			レベル3
土砂等運搬 【土質】		m3			レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)	5	m3			00 単第 0 -0004号表
作業残土処理		m3			レベル4
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる					
発生土受入費	5	m3			00

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物撤去工	1	式			レベル2
構造物取壊し工	1	式			レベル3
コンクリート構造物取壊し		m3			レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	1.0	m3		00	单第 0 -0005号表 レベル4
殻運搬・処理		m3			
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)	1.0	m3		00	单第 0 -0006号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる					
コンクリート殻受入費	2.4	t		00	
開渠工	1	式			レベル2

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工	1	式			レベル3
床堀		m3			レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	54	m3			00 単第 0 -0007号表
埋戻		m3			レベル4
機械併用埋戻(小規模土工)	38	m3			00 単第 0 -0008号表
プレキャスト開渠工	1	式			レベル3
KF-300	67.5	m			00 単第 0 -0011号表
集水樹工	1	式			レベル3
集水樹 【規格】		箇所			レベル4

# 本工事費

# 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号集水枠	1	箇所		00	単第 0 -0013号表
2号集水枠	2	箇所		00	単第 0 -0017号表
暗渠工	1	式			レベル2
プレキャスト暗渠工	1	式			レベル3
硬質ポリ塩化ビニル管機械布設 直管(両差し口) V U 薄肉管 300mm	7.9	m		00	単第 0 -0021号表
仮設工	1	式			レベル2
工事用道路工	1	式			レベル3
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満	54	m3		00	単第 0 -0002号表
RC-30	65	m3		00	

# 本工事費

# 内訳表

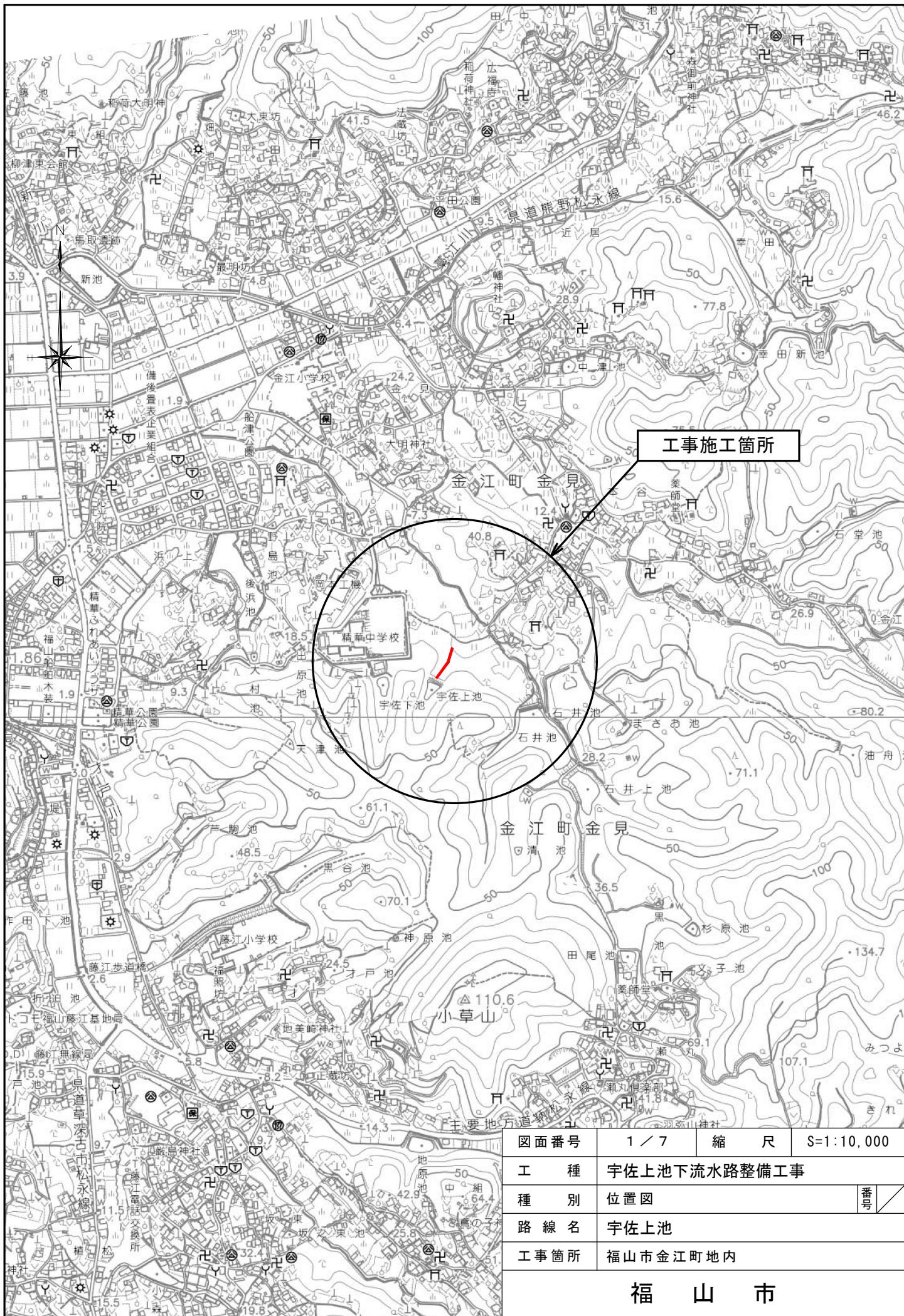
頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
直接工事費					
共通仮設費率 分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率 分					
契約保証費					
一般管理費計					

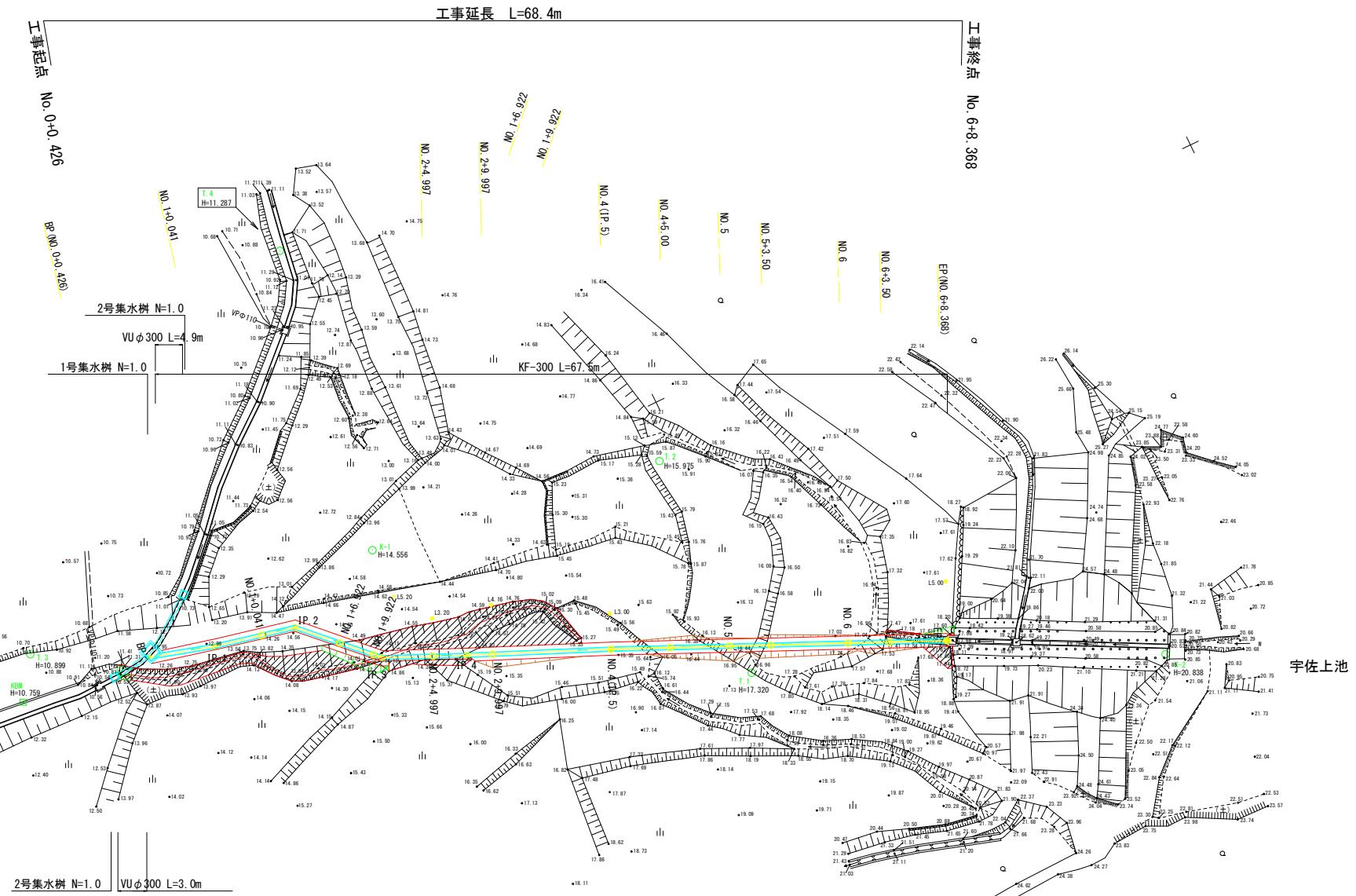
費事工本

## 內訛表

頁0 -0008



# 平面図 S=1/250



IP NO	IP. 1
IA	3-39-34.65
Dis	5.615
X	-17387.620
Y	102897.586

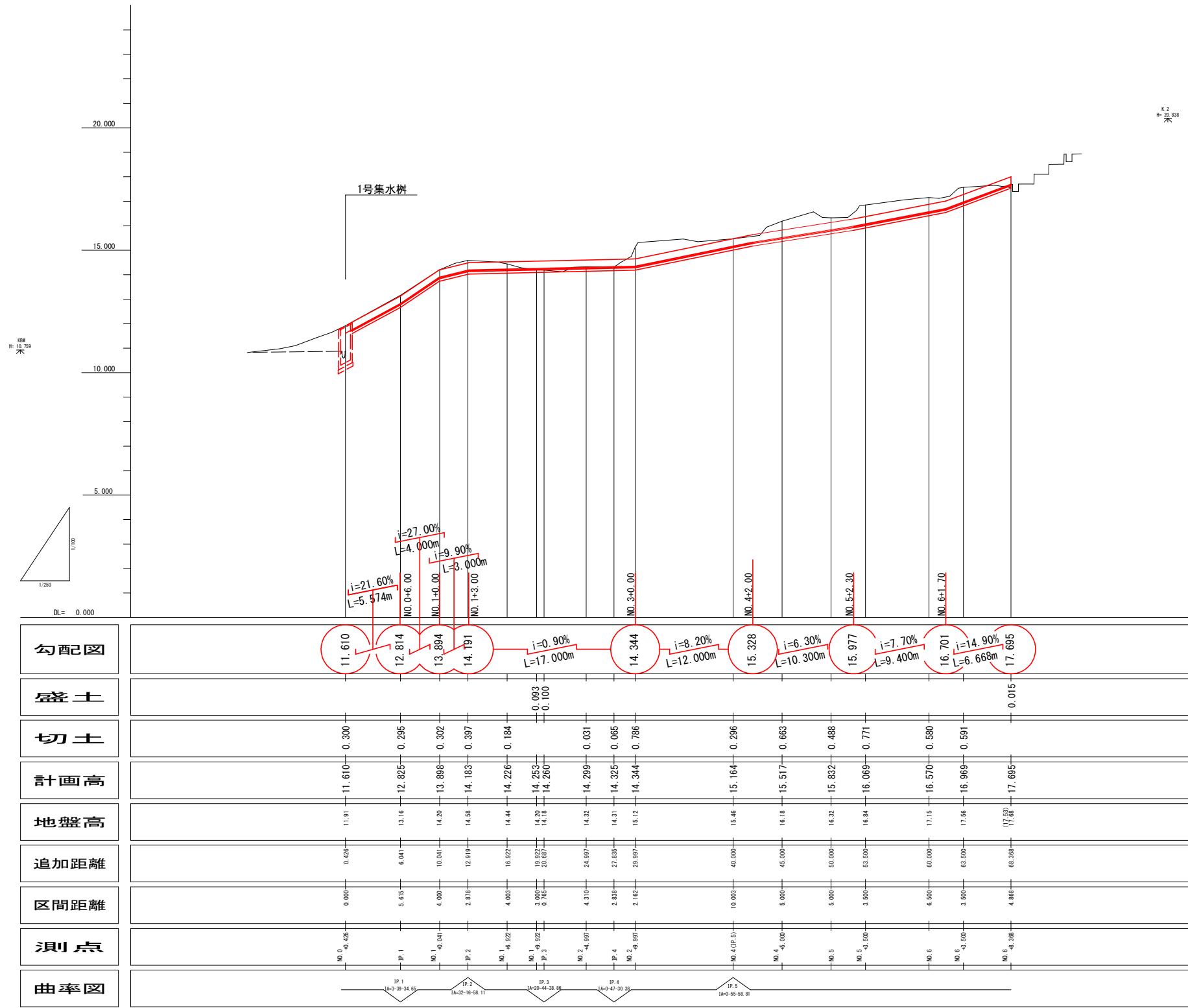
IP NO	IP. 2
IA	32-16-58.11
Dis	6.878
X	-173864.334
Y	102896.092

IP NO	IP. 3
IA	20-44-38.86
Dis	7.768
X	-173869.843
Y	102890.616

IP NO	No. 4 (IP. 5)
IA	0-55-58.81
Dis	7.148
X	-173876.369
Y	102887.699

座標リスト			
点名	X	Y	
1:K-1	-173873.045	102899.133	14.556
2:K-2	-173829.499	102862.232	20.838
11:1.1	-173897.377	102875.952	17.320
12:1.2	-173888.104	102895.408	15.975
13:1.3	-173843.252	102903.734	10.899
14:1.4	-173876.953	102925.255	11.287

A1→A3に50%縮小印刷	
工事名	宇佐上池下流水路整備工事
図面名	平面図
作成年月日	令和 7 年 11 月
縮尺	S=1 : 250
会社名	福山市 松永建設産業課
事業者名	福山市 松永建設産業課

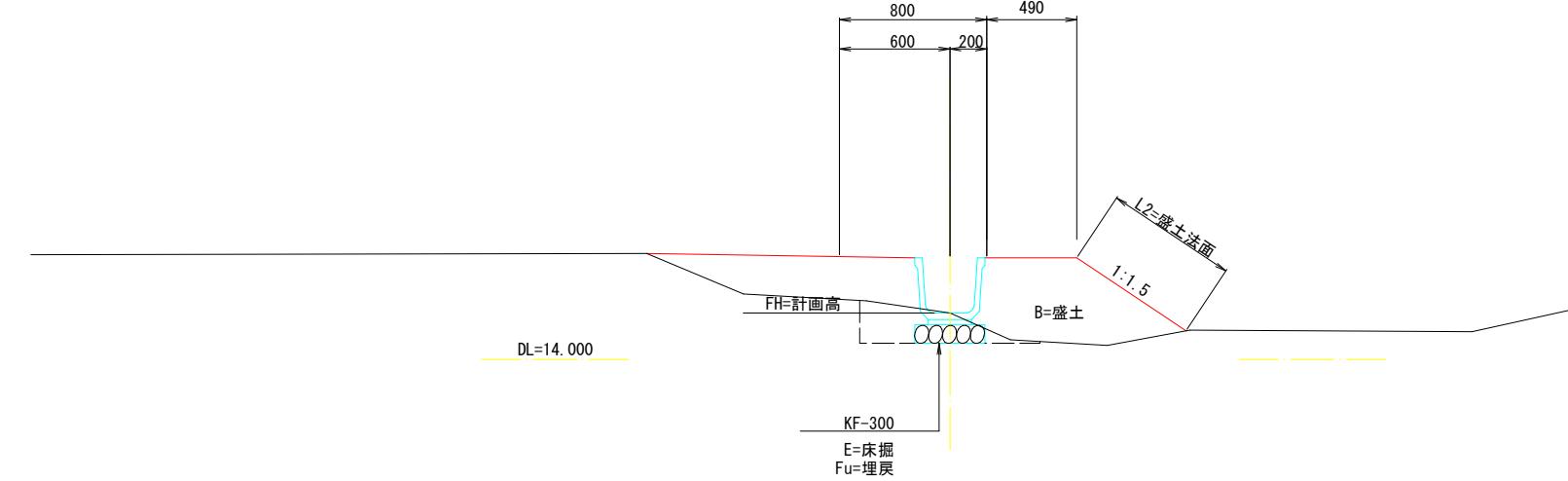


A1-A3に50%縮小印刷	
工事名	宇佐上池下流水路整備工事
図面名	縦断面図
作成年月日	令和 7 年 11 月
縮尺	H. S=1 : 250 V. S=1 : 100
会社名	福山市 松永建設産業課
事業者名	3 / 7

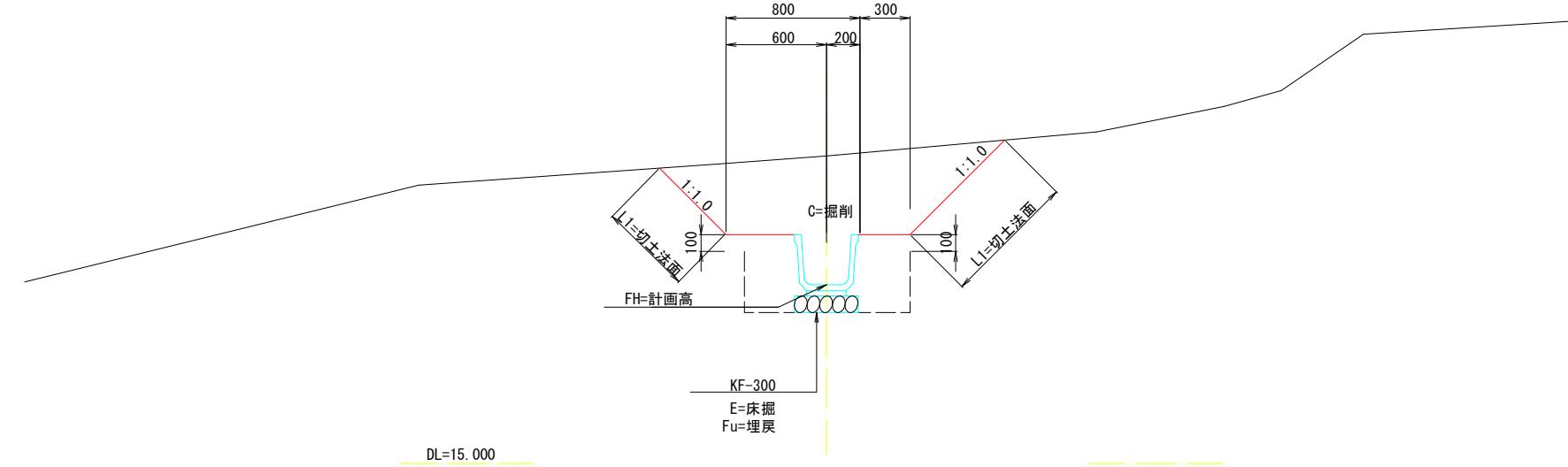
## 標準横断面図

S=1:20

NO. 1+9. 922

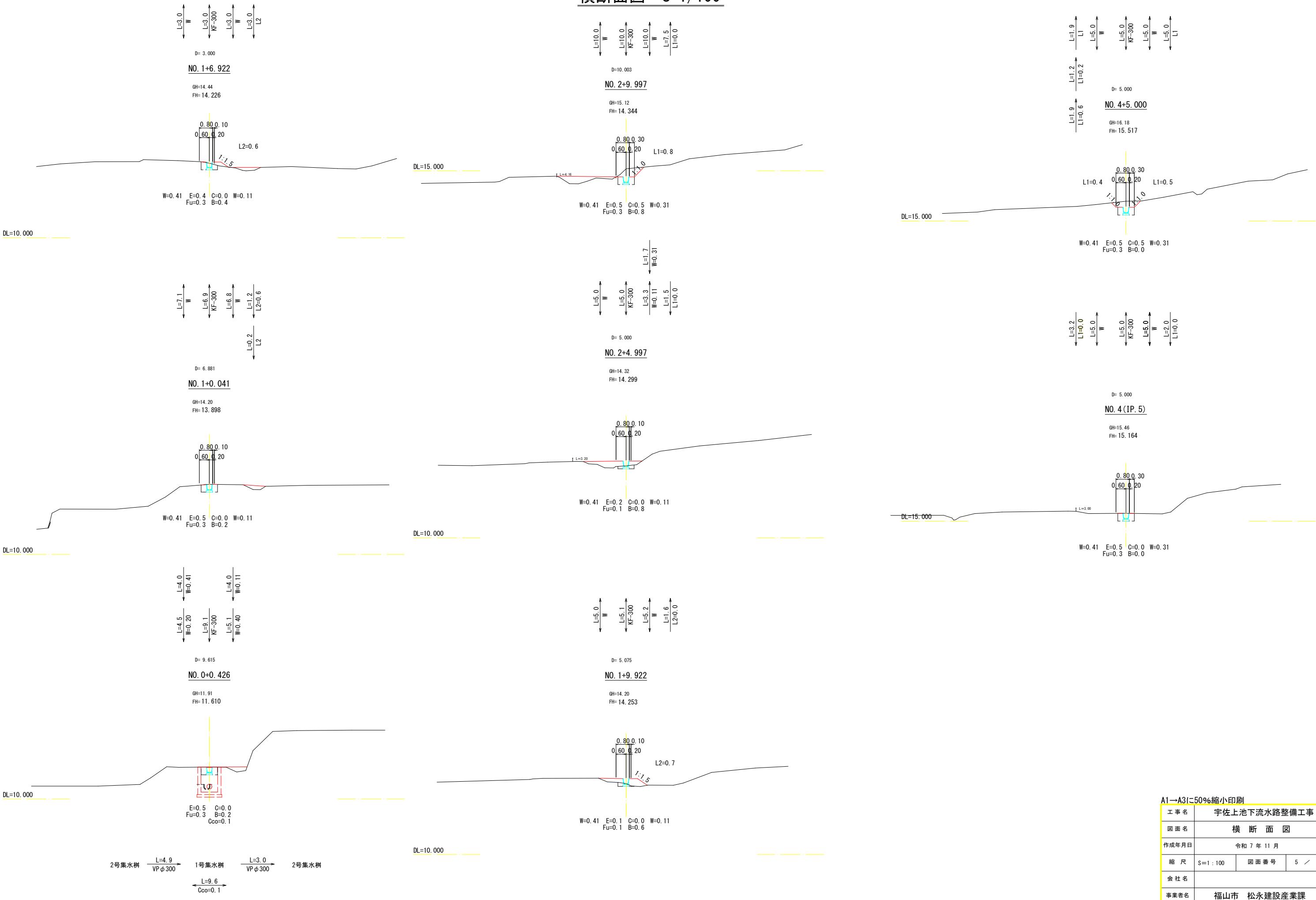


NO. 5+3. 500

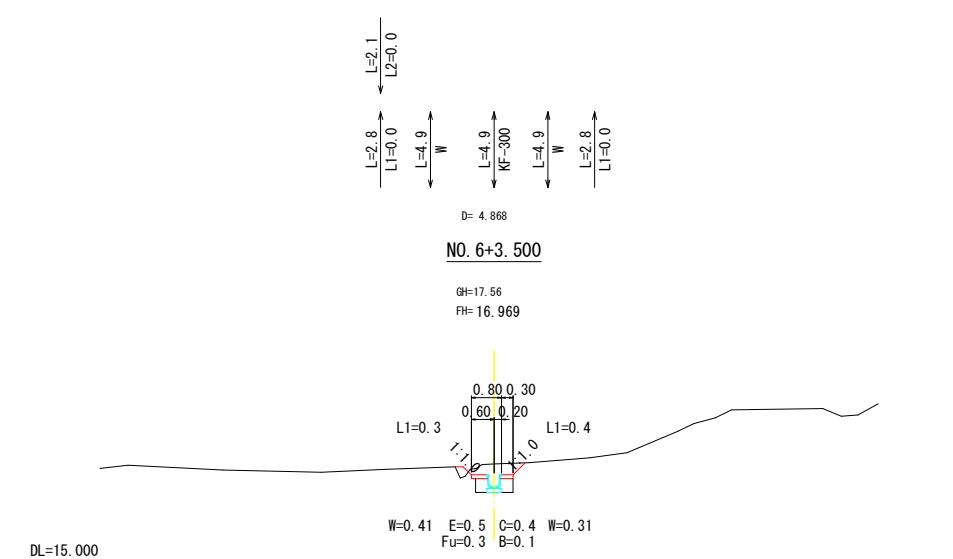
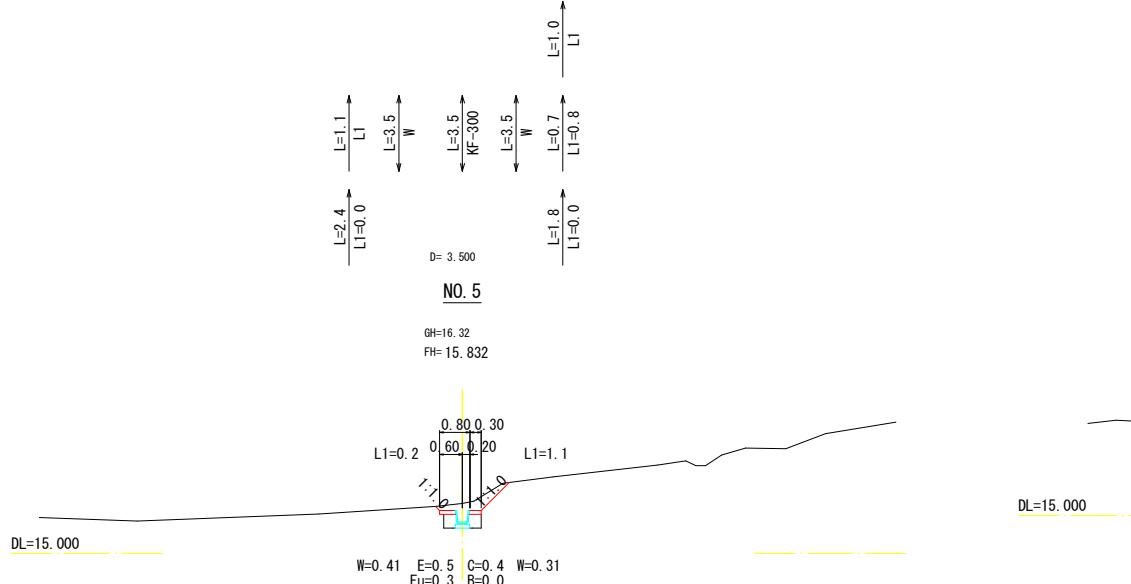
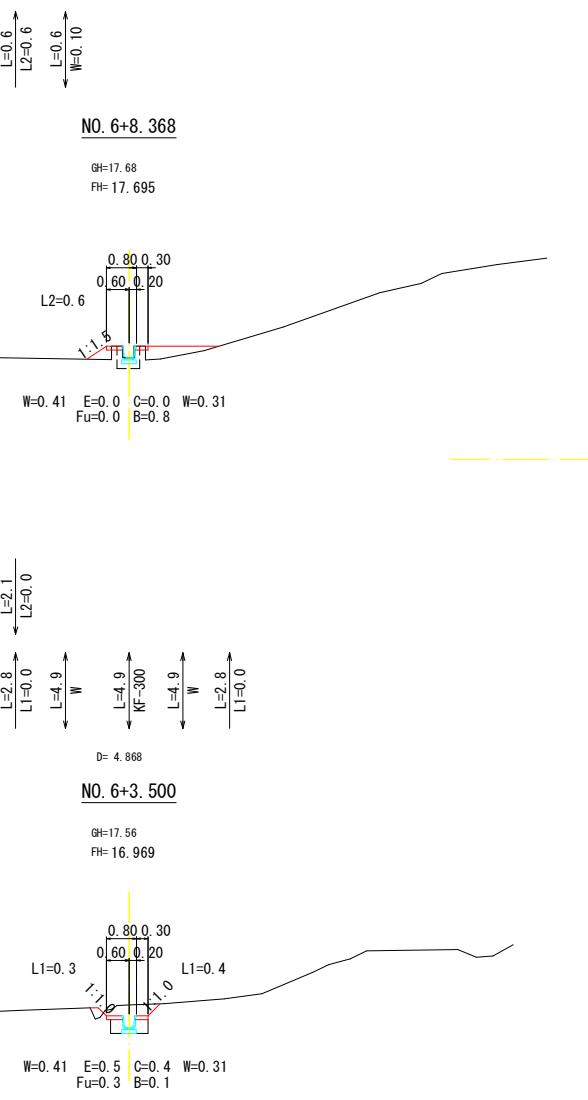
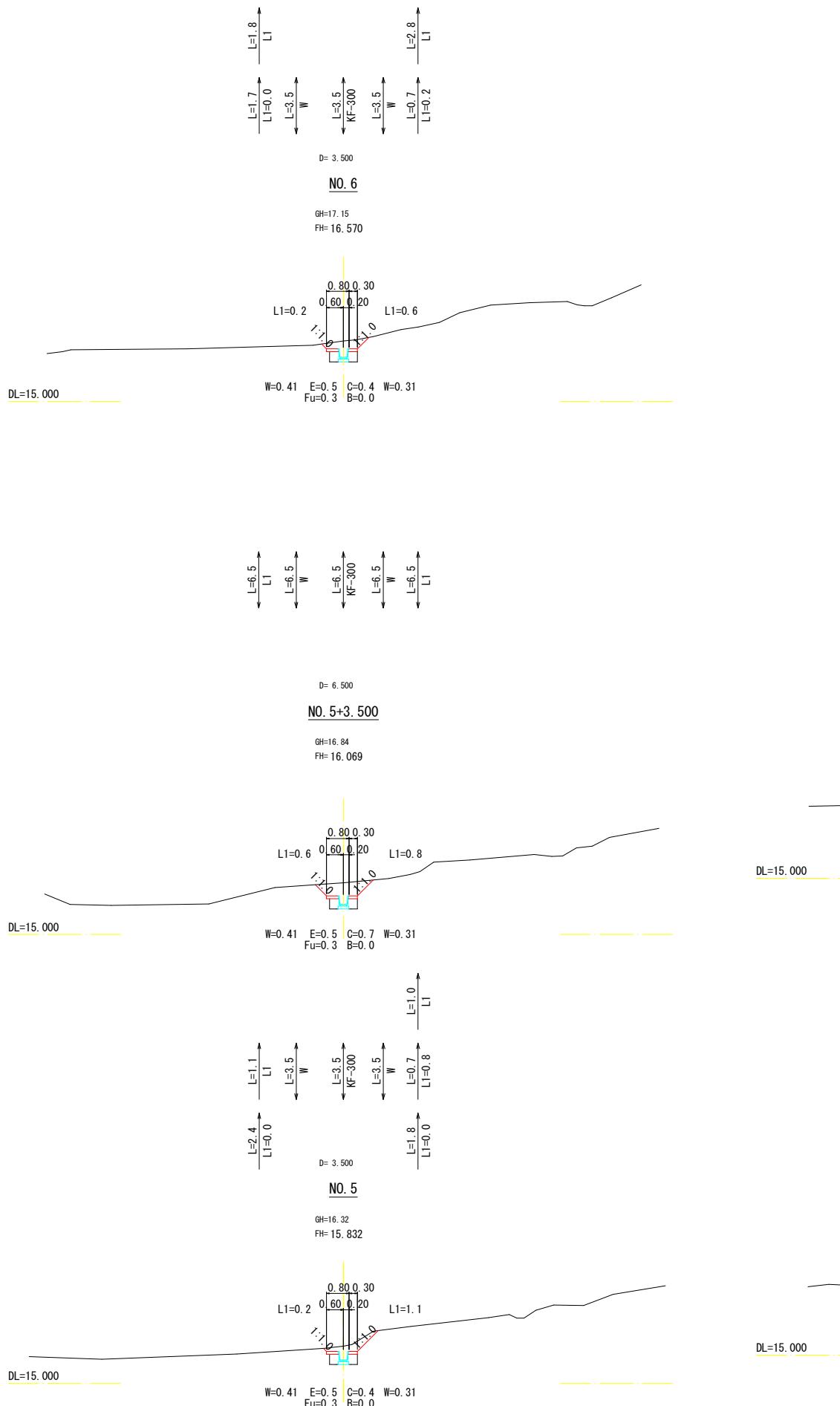


A1→A3に50%縮小印刷	
工事名	宇佐上池下流水路整備工事
図面名	標準横断面図
作成年月日	令和7年11月
縮尺	S=1:20
会社名	
事業者名	福山市 松永建設産業課

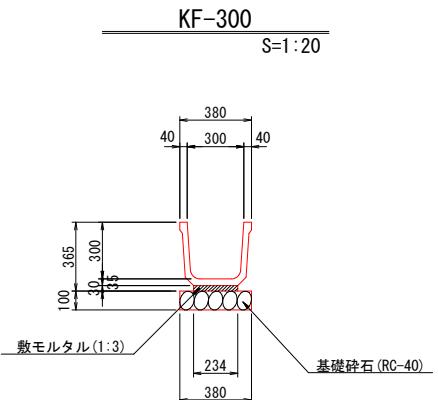
# 横断面図 S=1/100



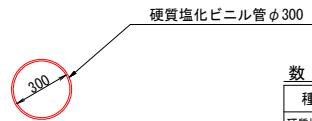
## 横断面図 S=1/100



A1→A3に50%縮小印刷	
工事名	宇佐上池下流水路整備工事
図面名	横断面図
作成年月日	令和7年11月
縮尺	S=1:100
会社名	福山市 松永建設産業課
事業者名	

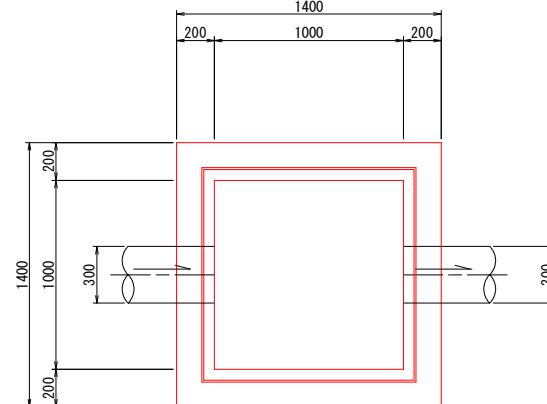


VU φ 300  
S=1:20



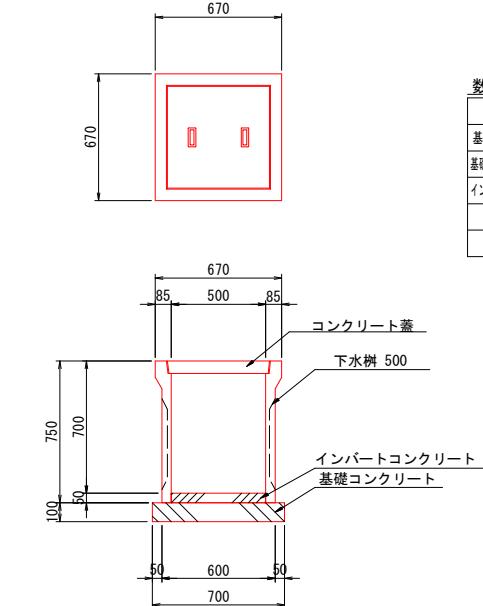
数 量 表		10m当たり	
種 别	規 格	単 位	数 量
硬質塩化ビニル管	φ300	m	10.000

## 1号集水池



数量表		1ヶ所当	
種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	1.784
型枠	小型構造物	m <sup>2</sup>	15.640
基礎砕石	RC-40, t=200	m <sup>3</sup>	2.250
足掛け金具	D13, 鎌止め塗装	本	3.0

## 2号集水树



数量表		1ヶ所当り	
種別	規格	単位	数量
基礎コンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.049
基礎コンクリート型枠	小型構造物	m <sup>3</sup>	0.280
インバートコンクリート	18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.013
下水溝	500	基	1.0
蓋	500 用	枚	1.0

足掛け金具 (D13 鋳止め塗装)

コンクリート  
( $\sigma_{ck}=18N/mm^2$ )

基礎砕石 (RC-40)

Dimensions shown in the diagram:

- Overall width: 1400 mm
- Width of central vertical section: 200 mm
- Width of side vertical sections: 60 mm
- Total height: 1650 mm
- Top horizontal distance from base: 1450 mm
- Bottom horizontal distance from base: 1500 mm
- Vertical distance from base to top horizontal line: 150 mm
- Vertical distance from base to bottom horizontal line: 200 mm
- Width of side flanges: 50 mm
- Width of central flange: 1400 mm
- Height of side flanges: 300 mm
- Height of central flange: 500 mm
- Width of side holes: 300 mm
- Width of central holes: 150 mm
- Reinforcement bars: D13 (6 bars), RC-40 (4 bars)

A1→A3 に50%縮小印刷			
工事名	宇佐上池下流水路整備工事		
図面名	構造図		
作成年月日	令和7年11月		
縮尺	図示	図面番号	7 / 1
会社名			
事業者名	福山市 松永建設産業課		

## 以 下 參 考 図 書

# 施工単価表

頁0 -0009

掘削

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

標準 SPK25040001

標準

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0001号表

1

m3

当り

標準単価 :

1,241.0000

代表機労材規格(積算地区)

構成比

単価(積算地区)

代表機労材規格(東京地区)

単価(東京地区)

備考

バックホウ(クローラ型)

標準型・排2

山積0.28/平積0.2m<sup>3</sup>

26.01%

バックホウ(クローラ型)

標準型・排2

山積0.28/平積0.2m<sup>3</sup>

MTPC00062

MTPT00062

運転手(特殊)

62.89%

運転手(特殊)

RTPC00006

RTPT00006

軽油  
パトロール給油, 2~4KL積載車給油

11.10%

軽油パトロール給油

TTPC00013

TTPT00013

積算単価

積算単価

EP001

A=1 土砂  
E=7 標準

B=5 上記以外(小規模)


# 施工単価表

頁0 -0010

路体(築堤)盛土・埋戻

施工幅員2.5m以上4.0m未満

機械構成比: 15.30% 労務構成比: 76.16% 材料構成比: 8.54% 市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0002号表

1 m3 当り

標準単価: 857.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> )		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

## 施工單価表

頁0 -0011

法面整形

切土部 現場制約有り

機械構成比: 0.0

代表機労材規格(積算地区)

SPK25040025

## レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

100.00% 材料構成比: 0.00

市場単価構成比: 0.00%

单第 0 -0003号表

1

m

当たり

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,715.6000

# 施工単価表

頁0 -0012

土砂等運搬

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.0km以下(5.0km超)

機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0004号表

1 m3 当り  
標準単価: 2,097.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=28 距離6.0km以下(5.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m <sup>3</sup> (平積0.2m <sup>3</sup> ) D=1 DID区間無し		

### 構造物とりこわし工(無筋構造物)

## 人力施工

# 施工單価表

单第 0 -0005号表

頁0 -0013

# 施工単価表

頁0 -0014

殻運搬

Co(無筋)構造物とりこわし

機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82%

SPK25040155  
DID区間無し 運搬距離5.7km以下(3.3km超)

材料構成比: 14.41%

市場単価構成比: 0.00%

単第 0 -0006号表

1

m3

当り

標準単価:

1,316.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=25 運搬距離5.7km以下(3.3km超)		

# 施工単価表

頁0 -0015

床掘り

SPK25040015

單第 0 -0007号表

土砂 上記以外(小規模)  
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り  
標準単価: 2,247.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

## 施工単価表

頁0 -0016

单第 0 -0008号表

## 機械併用埋戻(小規模土工)

# 施工単価表

頁0 -0017

機械投入(バックホウ)

SPK25040007

単第 0 -0009号表

土砂 小規模(標準) 1 m3 当り  
機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,093.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

## 施工単価表

頁0 -0018

单第 0 -0010号表

10 m3 当り  
考

## 埋戻(人力)

## 砂・砂質土

KF-300

## 施工單価表

单第 0 -0011号表

頁0 -0019



1号集水树

## 施工單価表

单第 0 -0013号表

頁0 -0021

# 施工単価表

頁0 -0022

コンクリート

小型構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 41.15%

SPK25040157

単第 0 -0014号表

1

m3

当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 41.15%

材料構成比: 58.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,756.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

頁0 -0023

型枠

一般型枠

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00%

SPK25040159

単第 0 -0015号表

1

m2

当り

標準単価: 9,147.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

# 施工単価表

頁0 -0024

基礎碎石

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

SPK25040034

単第 0 -0016号表

機械構成比: 4.78% 労務構成比:

70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

1 m2 当り

標準単価 :

1,407.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m <sup>3</sup> (平積0.6m <sup>3</sup> )		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

## 施工單価表

頁0 -0025

基礎碎石

碎石の厚さ17.5cmを超える20.0cm以下

RC-40

SPK25040034

機械構成比： 4.78% 勞務構成比：

代表機労材規格(積算地区)

Page 1

材料構成比: 24.91%

## 比 单价(積算地区)

市場単価構成比: 0.00

代表機労材規格(東京地区)

单第 0 -0016号表

1

当 1

単価 : 1,407.600

## 施工単価表

頁0 -0026

单第 0 -0017号表

# 1 箇所 当り 考

# 施工単価表

頁0 -0027

基礎コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

SPK25040157

単第 0 -0018号表

1 m3 当り

標準単価: 30,615.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

# 施工単価表

頁0 -0028

基礎コンクリート型枠

SPK25040159

単第 0 -0019号表

一般型枠 鉄筋・無筋構造物  
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り  
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 10,100.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

頁0 -0029

インバートコンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68%

SPK25040157

単第 0 -0020号表

1 m3 当り

標準単価: 30,615.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

## 施工単価表

单第 0 -0021号表

硬質ポリ塩化ビニル管機械布設  
直管(両差し口) VU 薄肉管

300mm

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
硬質塩化ビニル管 薄肉管VU径300長4.0m	2.44	本			
土木一般世話役	0.08	人			
特殊作業員	0.16	人			
普通作業員	0.23	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.45m <sup>3</sup>	0.08	日			单第 0-0022号表
諸雑費	2.00	%			
* * * 合計 * * *	10	m			
* * 単位当り * *	1	m			
A=2 VU 薄肉管 C=1 直管(両差し口) E=1 -		B=2 D=0	300mm 管の単価(円/本)標準単価によらない場合		

## 機-28\_バックホウ運転(賃料)

クレーン付2.9t吊 山積0.45m<sup>3</sup>

## 施工單価表

单第 0 -0022号表

頁0 -0031

1 日 当り  
考

宇佐上池下流水路

数量計算書

本工事総括表

レベル1 工種	レベル2 種別	レベル3 細別	レベル4 規格	レベル5 単位	計算 数量	計上 数量	摘要
宇佐上池下流水路							
小規模	土工						
	掘削工						
		掘削	土砂	m <sup>3</sup>	15.3	15	
	盛土工						
		盛土	W<2.5	m <sup>3</sup>	19.5	20	
	法面整形工						
		法面整形(切土部)	砂質土	m <sup>2</sup>	23.0	23	
	残土処分						
		残土処分 運搬	土砂	m <sup>3</sup>	5.3	5	
			処分	m <sup>3</sup>	5.3	5	
	排水構造物工						
	作業土工						
		床掘	土砂	m <sup>3</sup>	54.0	54	
		埋戻し	最大埋戻幅1m未満	m <sup>3</sup>	38.1	38	
	側溝工						
		KF-300	角フリューム300	m	67.5	67.5	
	集水樹工						
		1号集水樹	場所打ち(B1000*L1000*H1500)	箇所	1.0	1	
		2号集水樹	プレキャスト(B500*L500*H700)	箇所	2.0	2	
	管渠工						
		VU φ300	硬質塩化ビニル管φ300	m	7.9	7.9	
	構造物撤去工						
	構造物取壊し工						
		コンクリート取壊し	無筋	m <sup>3</sup>	1.0	1.0	
	運搬処理工						
		コンクリート殻	運搬・処分	m <sup>3</sup>	1.0	1.0	1.0*2.35t/m <sup>3</sup> =2.35t
	仮設工						
	仮設道路工	盛土	購入土	m <sup>3</sup>	54.4	54	
		購入土	RC-30	m <sup>3</sup>	65.3	65	54.4*1.2=65.3

**土工**

土工集計表

計第 表

## 土量配分表

変化率 土砂

C=0.90 L=1.20

発生土

掘削	土砂	15.3	15.3
オープニング掘削	土砂	0.0	

床掘

工種			54.0
床掘	土砂	54.0	

仮設道路工（購入土）

工種			54.4
工事用道路	盛土	54.4	

盛土

盛土B	19.5	57.6
埋戻Fu(C)	0.0	
埋戻Fu(D)	38.1	

$$64.0 * 0.9 = 57.6$$

$$(15.3 + 54.0) - 64.0$$

残土処理

土砂(地山)	5.3

### 第 計 表

土工

## 計算書

計第 表

土工

## 計算書

第 計 表

作業土工(側溝)

## 計算書

## 第 計表

作業土工(集水桿)

### 計算書

計第 表

土工(法面整形)

## 計算書

# 排水構造物工

計第 表

## 排水工

### 延長調書

KF-300

計第 表

排水工

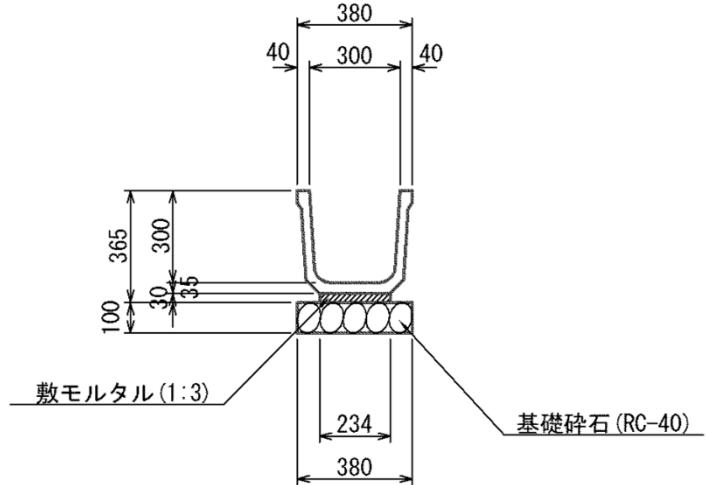
### 延長調書

VU φ 300



計第 表

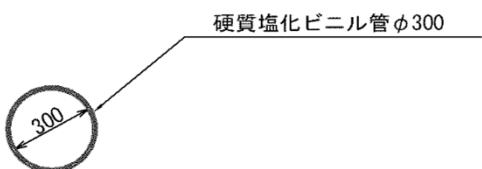
## KF-300 材料計算書



( 10m 当り )

計第 表

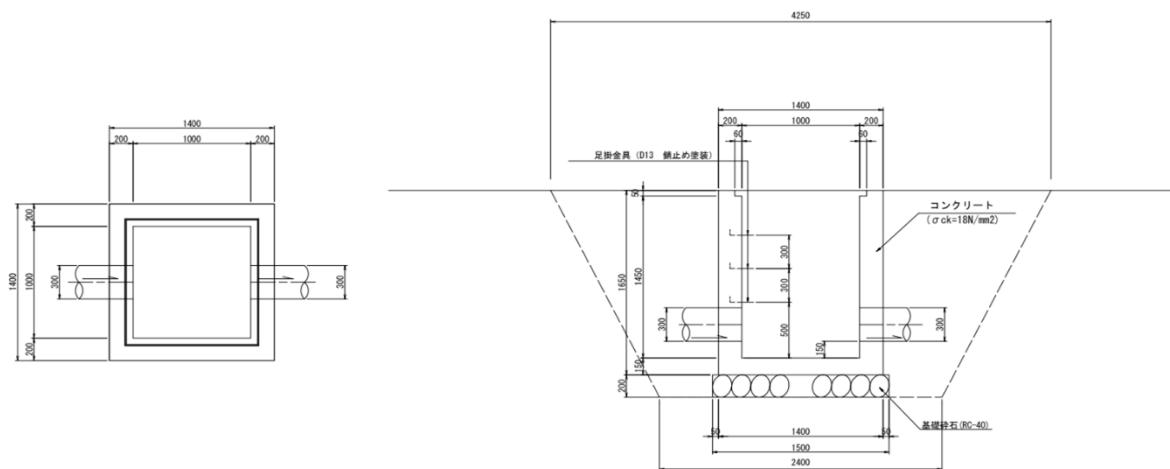
VU  $\phi$  300 材料計算書



( 10m 当り )

計第 表

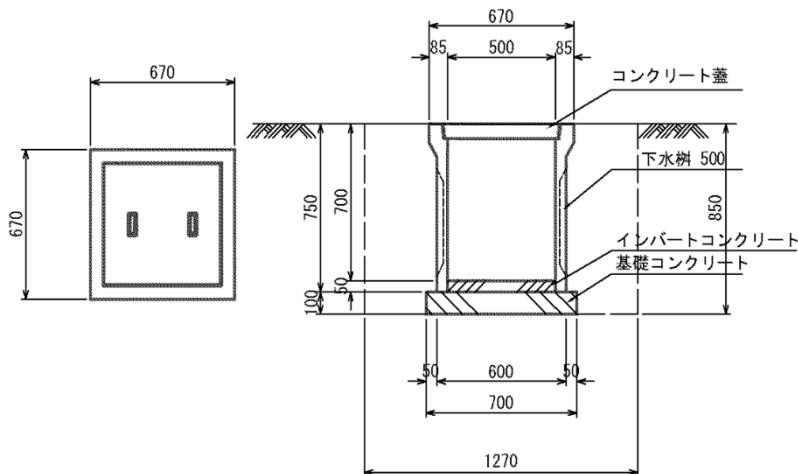
1号集水樹 材料計算書



( 1箇所 当り)

計第 表

## 2号集水柵 材料計算書



( 1箇所 当り)

# 構造物撤去工

# 計第 表 構造物撤去工

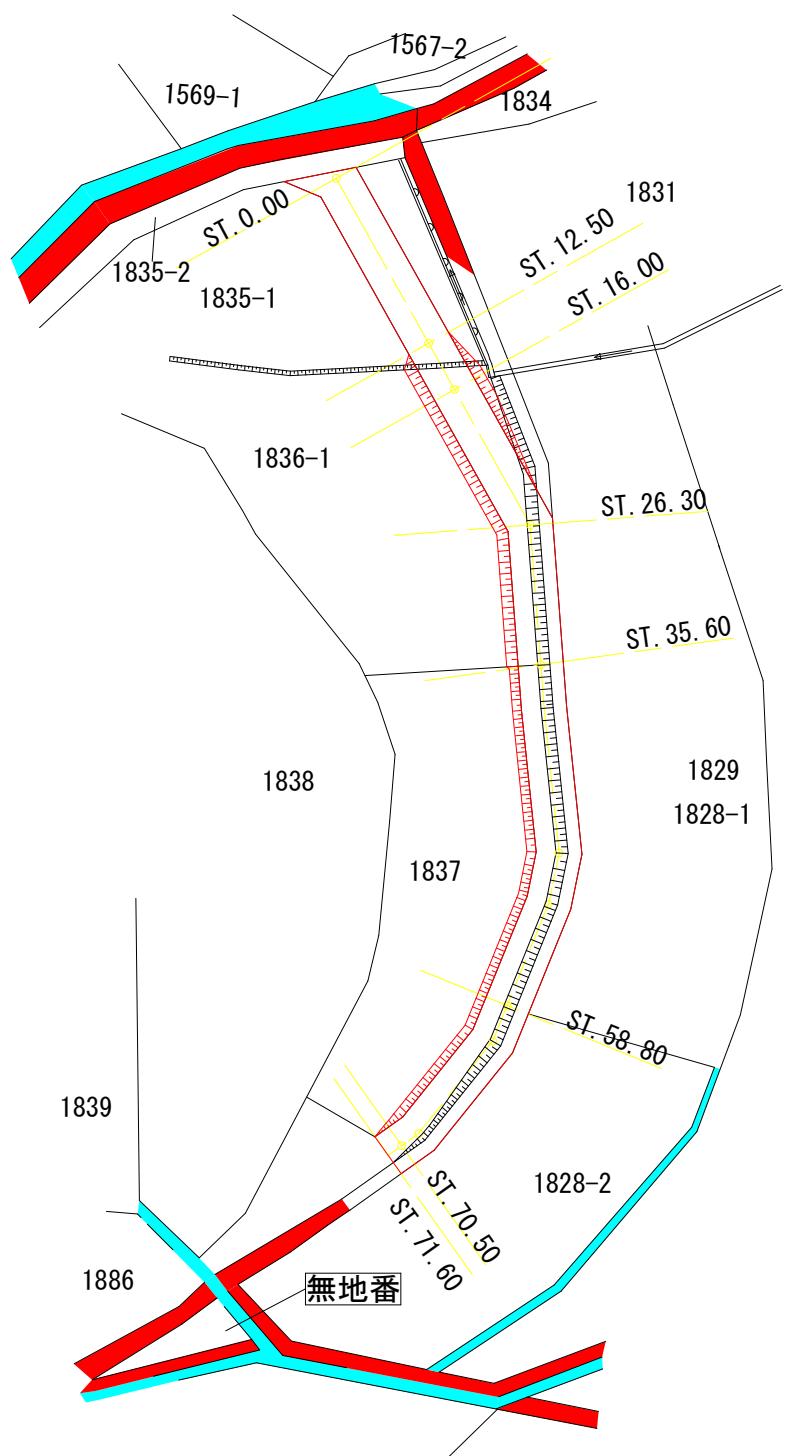
## 計算書

仮設工

## 工道路設仮表第計

## 計算書

# 仮設道路平面図 S=1/500



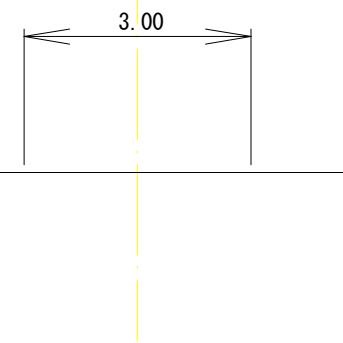
## 参考図

工事名	宇佐上池下流水路整備工事		
図面名	仮設道路平面図		
作成年月日			
縮尺	S=1 : 500	図面番号	1 / 2
会社名			
事業者名	福山市 松永建設産業課		

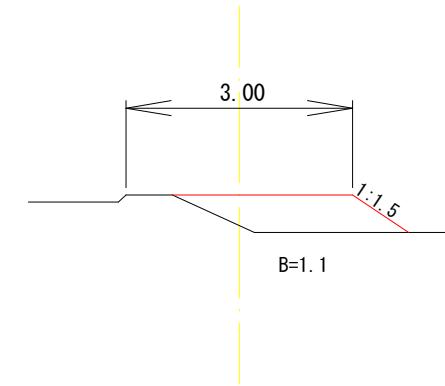
# 仮設道路横断面図 S=1/100

ST. 71. 60

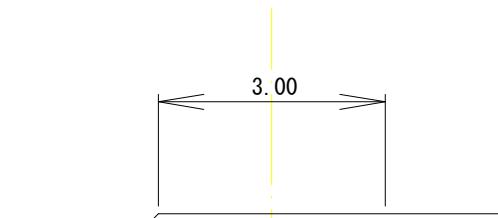
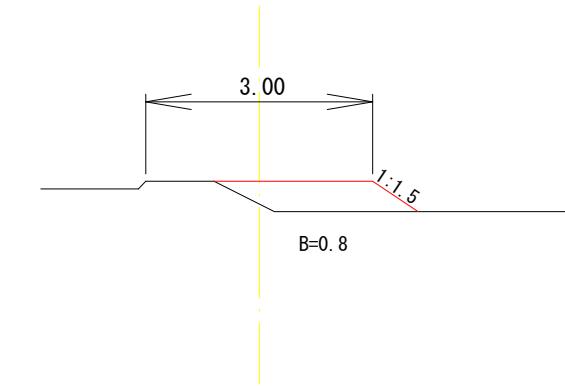
D= 3.50  
ST. 12.50



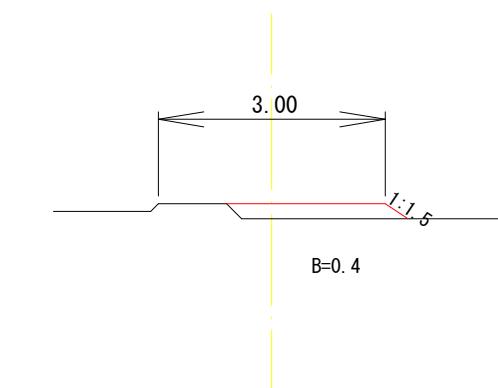
D= 9.30  
ST. 26.30



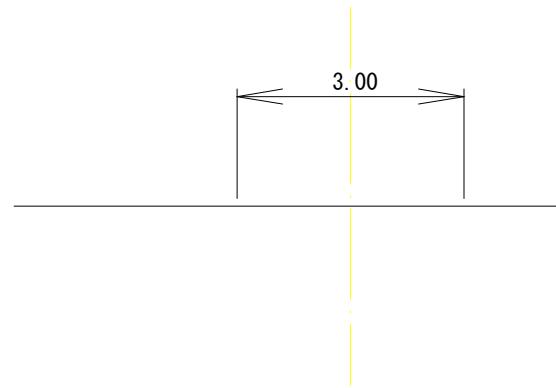
D=11.70  
ST. 58.80



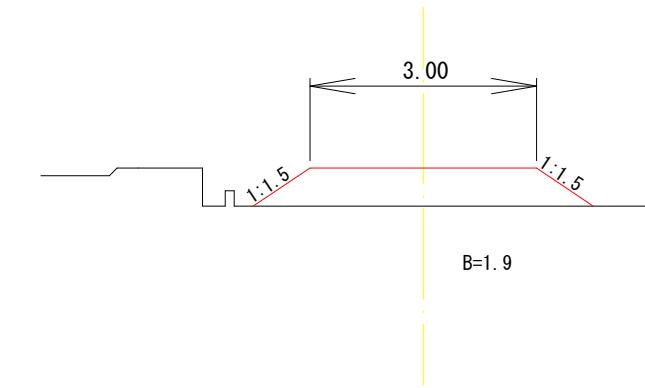
D= 1.10  
ST. 70.50



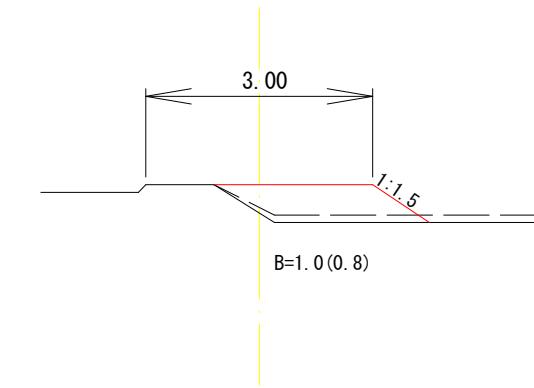
D=12.50  
ST. 0.00



D=10.30  
ST. 16.00



D=23.20  
ST. 35.60



## 参考図

工事名	宇佐上池下流水路整備工事		
図面名	仮設道路横断面図		
作成年月日			
縮 尺	S=1 : 100	図面番号	2 / 2
会社名			
事業者名	福山市 松永建設産業課		